

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス  
代表者 取締役社長 後藤 高志  
(コード番号：9024 東証一部)  
問合せ先 広報部長 川上 清人  
(TEL.03-6709-3112)

## 官民一体となった太陽光発電と農業の両立 西武グループ初となるソーラーシェアリングを開始 ～太陽光発電システムの下で、ブルーベリーやぶどうを栽培し、所沢市に電力供給～

当社の連結子会社である西武造園株式会社（本社：東京都豊島区、取締役社長：大嶋 聡）および農業事業等を担う西武アグリ株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：清野 友美）は、三菱HCキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：柳井 隆博）のグループ会社であるHGE株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：大嶋 秀明）との共同事業として、グループ初となるソーラーシェアリングを開始し、本日、「所沢北岩岡太陽光発電所(989.04kW/埼玉県所沢市)」の竣工式を執り行いました。詳細は下記のとおりです。

### 記

当社グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」<sup>i</sup>と呼び積極的に推進しております。また、特に環境に関する方針として「西武グループ環境方針」を策定し取り組みを進めているほか、サステナビリティアクションのアジェンダ（重要テーマ）の一つとして「温室効果ガス削減」を掲げ、社会的な課題となっているCO2排出量について、削減目標を設定し、省エネルギー設備や車両の積極的導入、運用方法の工夫に加え、再生可能エネルギーの活用などを通じて、気候変動の緩和に取り組んでいます。

こうした中で、造園事業を通じて培った植物の育成管理技術や農業公園での管理運営ノウハウを活用し、グループ会社が保有する土地を、農業事業を通じて有効活用することで、周辺自治体等と連携した沿線地域の活性化や、環境の保全に貢献していくなど、「サステナビリティアクション」を積極的に推進しています。

この度事業を開始した「所沢北岩岡太陽光発電所」においては、2021年5月15日に稼働を開始した太陽光発電システムの下で、西武アグリがブルーベリーやワイン用および食用ぶどうを栽培します。全ての農地（農地全体：約1.7ha、うち太陽光発電システム下：約1.3ha）を使用して栽培すると、8年目には年間約1万3,600kgの収穫量になる予定です。

また、当該発電所における年間発電量は、約1,119MWh（一般家庭311世帯分）を見込んでおり、発電事業主であるHGE株式会社を通して、株式会社とろざわ未来電力に全量を売電します。またこの電力は、所沢市の公共施設に供給され、電力の地産地消を図ります。これは、市役所本庁舎の使用電力の約42%にあたり、年間約500t-CO<sub>2</sub>e<sup>ii</sup>の二酸化炭素の排出を削減可能で、所沢市が進める所沢市の『まちごとエコタウン推進計画』の柱の一つである再生可能エネルギーの積極的な導入に貢献するものです。

[事業の詳細は三菱HCキャピタル\(株\)、HGE\(株\)、西武造園\(株\)、西武アグリ\(株\)のリリースをご覧ください。](#)

## 所沢北岩岡太陽光発電所 概要

事業者	HGE 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：大嶋 秀明） ※三菱HCキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：柳井 隆博）のグループ会社
所在地	埼玉県所沢市大字北岩岡字宮原 146-1 他 7 筆
発電容量	989.04kW
運転開始	2021年5月15日
施工者	西武造園株式会社（本社：東京都豊島区、取締役社長：大嶋 聡）
工期	2020年11月～2021年5月
営農事業者	西武アグリ株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：清野 友美）

※所沢北岩岡太陽光発電所は、環境省「令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（廃熱・未利用熱・営農地等の効率的活用による脱炭素化推進事業）」および所沢市「令和3年度所沢市スマートハウス化推進補助金」を受けた事業です。



以上

### i 西武グループ サステナビリティアクション

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しております。また、特に環境に関する方針として「西武グループ環境方針」を策定し取り組みを進めております。西武グループでは引き続きこれら方針に基づき環境に配慮した取り組みを積極的に進めてまいります。

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	3 持続可能な消費と生産、9 産業と資源効率の向上、11 持続可能な都市とコミュニティ、16 平和と公正な社会と法の支配
環境	温室効果ガス削減	6 清潔な水とトイレの健全な供給、7 再生可能エネルギー、12 つくばないで、循環する、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう
	廃棄物削減	
	水資源の確保 森林や生物保護	
社会	沿線・周辺自治体活性化	3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 パートナーシップで目標を達成しよう
	ユニバーサルデザイン対応	
	少子高齢化	
会社文化	働き方改革	3 持続可能な消費と生産、5 ジェンダー平等を推進しよう、8 働きがいも経済成長も、10 人や国を超えて公正な社会を築こう、16 平和と公正な社会と法の支配
	多様な人材雇用	
	従業員教育・管理	
	コンプライアンス	

当社のサステナビリティアクションに関する取り組みは[当社WEBサイト](#)に掲載しております。

ii 二酸化炭素排出抑制量は、年間発電量予想値から、地球温暖化対策の推進に関する法律を基に三菱HCキャピタルが算出